

平成29年2月17日

第9回 喀痰誘発研究会へのご案内

喀痰誘発研究会 事務局
藤田 明

謹啓 先生方におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年で9回目を数えることになりました喀痰誘発研究会は、去る2009年に、「喀痰誘発」の分野で、呼吸器疾患における新たな診断及び治療の方法を開拓し、医療分野ひいては社会に貢献する事を目的として発足いたしました。

ラングフルートをはじめとする喀痰誘発法に関する研究成果の共有、臨床研究の実施および使用経験の共有等や、発明者のホーキンス氏を迎えての意見交換など、毎年大変有意義な場となっております。

本年度の総会は、東京新宿の京王プラザホテルで開催される第91回日本感染症学会・第65回日本化学療法学会学術講演会の会期中（4月6日（木）～8日（土））に、近くの会議室にて開催する運びとなりました。

昨年4月より保険収載の始まった排痰誘発法の普及状況に関する報告をはじめ、昨年より東北大学病院にて行われています肺がんの喀痰細胞診における排痰誘発法の適用可能性に関する臨床研究の経過報告、さらには、小児喘息に対するラングフルートによる排痰促進に関する研究発表も予定しております。

すでに排痰誘発法の適用の始まった医療機関から、様々な質問や報告もございますので、ラングフルートによる排痰誘発法に対する質疑応答やアドバイス、今後の排痰誘発法の適用の拡大に向けての意見交換ができればと考えております。

感染症学会に足を運ばれるようでしたら、ぜひともご都合を合わせてご参加いただきたく、ご案内を申し上げます。

謹白

記

<会合名> 第9回 喀痰誘発研究会
<日時> 29年4月7日（金）19時00分～20時30分
<会場> 新宿NSビル会議室 3-F号室
住所：東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル内
アクセス：JR新宿駅南口・西口から徒歩7分、京王プラザホテルから都庁側に出て徒歩2分
TEL：03-3342-4920

<会次第（予定）>

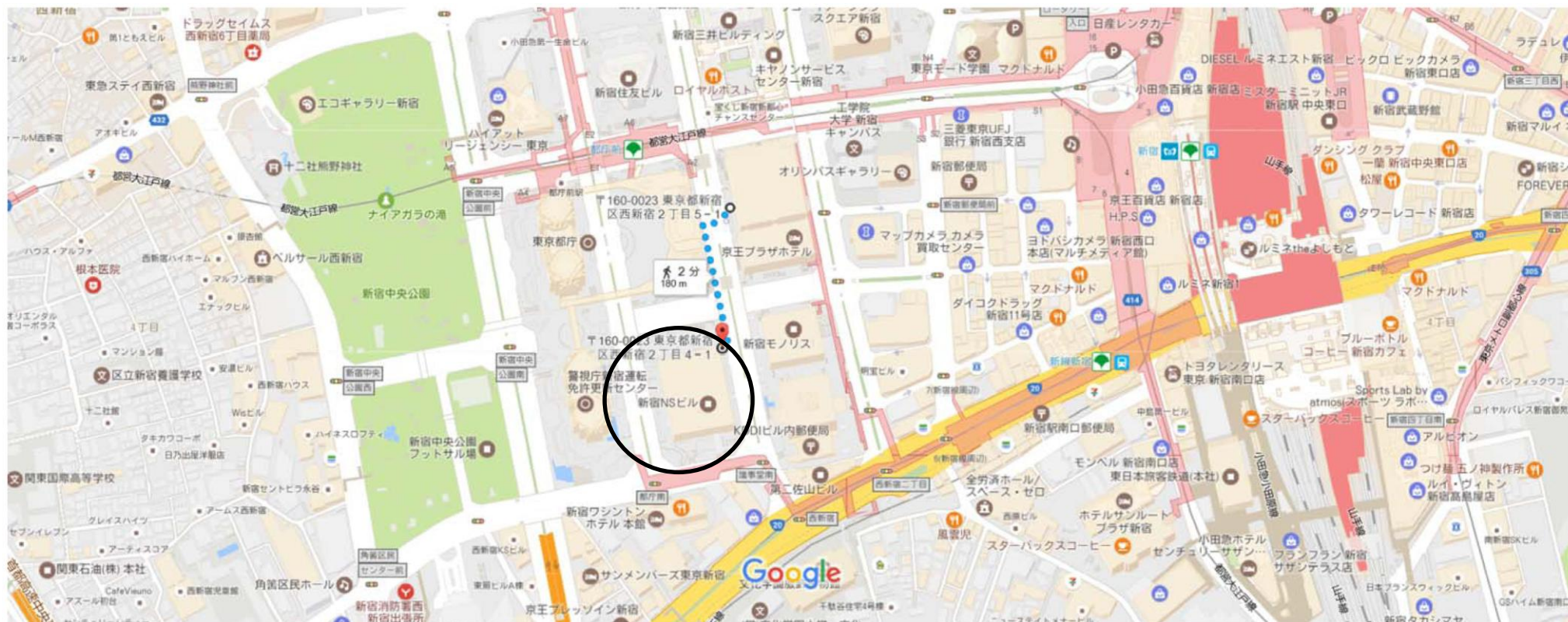
1. 平成28年度の活動報告・会計報告および総会
2. 「呼吸運動装置による誘発喀痰検査の有用性に関する観察研究」臨床研究の経過報告
3. 追加意見、学術報告など
4. 「排痰誘発法」の保険適用後の普及状況および使用法に関する報告
5. 今後の臨床研究等の活動に向けてのディスカッション
6. その他

<参加方法> ご参加希望の先生におかれましては、29年3月17日（金）までに、出欠のご返事を、添付の申込はがきに、お名前、ご所属、ご連絡先をご記入の上、事務局宛にお送り下さい。

ご参加のみでも結構ですが、当日研究会への申込書を準備してあります。新たにご入会をご検討頂けると幸いです。また、飛び入りも可能ですので、学会の折、興味をお持ちの先生方をぜひお誘いあわせの上、ご参加下さい。

<お問い合わせ窓口> 東京都保健医療公社 多摩南部地域病院 副院長 藤田 明
〒206-0036 東京都多摩市中沢2-1-2
電話 042-338-5111（代表） e-mail: akira_fujita@tokyo-hmt.jp
喀痰誘発研究会 HP: <http://sirg-j.org>

第9回喀痰誘発研究会 開催場所



平成29年4月7日(金)午後7:00~

京王プラザホテル都庁側出口(正面出入口)を出て信号を都庁に向かって渡り、左に曲がって歩くとすぐ。

163-0813

東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル内 会議室3-F号室 (NSビル内3階の大きな振り子時計の裏側あたり)

03-3342-4920